

豊岡

兵庫県北部、円山川が日本海へそそぎ
 コウノトリが舞う豊岡地方。この地には

奈良時代から続き江戸時代にかけて発展した
 杞柳産業を基盤に、柳行李～ファイバー靴と、時代とともに靴産業が発展
 していき、昭和10年頃には当地の主産業となりました。

大戦後は、牛皮、塩化ビニール、合成皮革と、新しい技術とともに素材、
 製造機械ともに進化し、靴のみならず各種容器、輸送容器など、日本経済
 の高度成長を支える重要な役割を担いました。

現代においても国内を代表する靴生産地として、素材開発、デザイン
 開発、異業種との交流による新製品開発など、その進化はとどまるところ
 がありません。



豊岡市役所
 市域の約8割を森林が占め、山陰海岸、神鍋のスキー
 場、城崎温泉を擁し、コウノトリが舞う風光明媚な街で
 す。人口約9万人



豊岡駅
 JRと北近畿タンゴ鉄道の玄関口。大阪から特急で2時間
 半。のどかな田園風景に到着です



但馬地方の朝焼け



観光

古くから湯治の湯として知られる城崎温泉をはじめ、世界
 ジオパークに認定された「山陰海岸ジオパーク」の見ど
 ころの一つである竹野海岸、秋はまつり見物、神鍋高原のス
 キーなど一年を通して訪れる人を楽しませます。

また、城下町出石の蕎麦、冬の味覚松葉ガニをはじめと
 する日本海の新鮮な海の幸、但馬ビーフなど、靴産業とと
 もに日本を代表する食の文化も豊かです。

